

2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 京セラ株式会社

コード番号 6971 URL <https://www.kyocera.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 谷本 秀夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 千田 浩章 TEL 075-604-3500

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	420,712	32.7	32,376	327.5	54,476	79.1	40,760	82.1	55,417	53.5
2021年3月期第1四半期	317,094	△17.6	7,574	△66.5	30,411	△33.1	22,380	△30.1	36,107	△63.2

	基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	希薄化後1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	112.46	—
2021年3月期第1四半期	61.75	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社の所有者に帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	3,529,719	2,641,749	2,617,099	74.1
2021年3月期	3,493,470	2,616,110	2,591,415	74.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	60.00	—	80.00	140.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	160.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期の配当については、年間160円を予想しています。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,730,000	13.3	117,000	65.6	160,000	36.1	113,000	25.3	311.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益」は、2022年3月期第1四半期の期中平均株式数を用いて算出しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	377,618,580株	2021年3月期	377,618,580株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	15,178,617株	2021年3月期	15,178,204株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	362,440,135株	2021年3月期1Q	362,432,148株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来の見通しに関する記述等について

当決算短信に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は当決算短信に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

3. 決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、同日当社ホームページに掲載しています。

【添付資料】

○ 目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	10
(要約四半期連結損益計算書)	10
(要約四半期連結包括利益計算書)	11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<連結業績>

当第1四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年6月30日まで)は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け低迷した前第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)に比べ、半導体関連市場をはじめとする当社主要市場において需要が増加しました。このような事業環境の中、当社においては、各事業で受注拡大に努めると同時に、2019年3月期より部品を中心に戦略的に生産能力の増強を進めてきたことも寄与し、売上拡大を図ることができました。さらに、各事業で原価低減や生産性の向上への取り組みを進めたことから、全セグメントで大幅な増収増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ1,036億18百万円(32.7%)増加の4,207億12百万円となり、第1四半期連結累計期間として過去最高を更新しました。営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ248億2百万円(327.5%)増加の323億76百万円、税引前利益は同240億65百万円(79.1%)増加の544億76百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同183億80百万円(82.1%)増加の407億60百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の平均為替レートは、対米ドルは前第1四半期連結累計期間に比べ1円(0.9%)円安の109円、対ユーロは14円(11.9%)円安の132円となりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の邦貨換算後の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ約130億円、税引前利益は約45億円押し上げられました。

【連結業績】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	317,094	100.0	420,712	100.0	103,618	32.7
営業利益	7,574	2.4	32,376	7.7	24,802	327.5
税引前利益	30,411	9.6	54,476	12.9	24,065	79.1
親会社の所有者に帰属する四半期利益	22,380	7.1	40,760	9.7	18,380	82.1
米ドル平均為替レート (円)	108	—	109	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	118	—	132	—	—	—
設備投資額	26,458	8.3	34,199	8.1	7,741	29.3
有形固定資産 減価償却費	17,065	5.4	20,510	4.9	3,445	20.2
研究開発費	17,355	5.5	20,106	4.8	2,751	15.9

<連結事業セグメント別の業績>

① コアコンポーネント

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の909億21百万円と比較し、256億55百万円(28.2%)増加の1,165億76百万円となりました。事業利益は、前第1四半期連結累計期間の45億51百万円と比較し、64億55百万円(141.8%)増加の110億6百万円となり、利益率は5.0%から9.4%へと向上しました。

「産業・車載用部品」事業では、半導体製造装置用ファインセラミック部品や車載カメラ等の需要が増加したことにより、増収となりました。事業利益については、前第1四半期連結累計期間は損失を計上しましたが、当第1四半期連結累計期間は大幅に増加し、利益率は10%の水準に改善しました。

「半導体関連部品」事業においては、5Gや自動車関連市場向けセラミックパッケージ及び有機基板の需要も増加し、増収増益となりました。

② 電子部品

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の543億98百万円と比較し、223億81百万円(41.1%)増加の767億79百万円となりました。事業利益は、前第1四半期連結累計期間の21億77百万円と比較し、92億79百万円(426.2%)増加の114億56百万円となり、利益率は4.0%から14.9%へと大きく向上しました。

前第1四半期連結累計期間に新型コロナウイルス感染症の影響を受け需要が低迷した自動車関連市場や産業市場等が回復したことに加え、5Gや半導体関連市場での需要が増加したことにより、各種コンデンサやセンサー及び制御部品、並びに水晶部品等の売上が増加しました。

③ ソリューション

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の1,734億11百万円と比較し、546億6百万円(31.5%)増加の2,280億17百万円となりました。事業利益は、前第1四半期連結累計期間の26億36百万円と比較し、126億88百万円(481.3%)増加の153億24百万円となり、利益率は1.5%から6.7%へと向上しました。

前第1四半期連結累計期間に新型コロナウイルス感染症の影響を受け需要が低迷した「機械工具」事業及び「ドキュメントソリューション」事業の増収増益が牽引しました。「機械工具」事業においては切削工具に加え空圧・電動工具の、「ドキュメントソリューション」事業においては機器及び消耗品の需要が回復傾向で推移しました。

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	90,921	28.7	116,576	27.7	25,655	28.2
産業・車載用部品	29,617	9.4	40,531	9.6	10,914	36.9
半導体関連部品	56,124	17.7	69,724	16.6	13,600	24.2
その他	5,180	1.6	6,321	1.5	1,141	22.0
電子部品	54,398	17.1	76,779	18.3	22,381	41.1
ソリューション	173,411	54.7	228,017	54.2	54,606	31.5
機械工具	44,254	14.0	61,882	14.7	17,628	39.8
ドキュメントソリューション	60,058	18.9	86,036	20.5	25,978	43.3
コミュニケーション	49,737	15.7	55,257	13.1	5,520	11.1
その他	19,362	6.1	24,842	5.9	5,480	28.3
その他の事業	3,757	1.2	6,044	1.4	2,287	60.9
調整及び消去	△5,393	△1.7	△6,704	△1.6	△1,311	—
売上高	317,094	100.0	420,712	100.0	103,618	32.7

【事業セグメント別利益 (△損失)】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	4,551	5.0	11,006	9.4	6,455	141.8
産業・車載用部品	△90	—	4,229	10.4	4,319	—
半導体関連部品	5,623	10.0	7,351	10.5	1,728	30.7
その他	△982	—	△574	—	408	—
電子部品	2,177	4.0	11,456	14.9	9,279	426.2
ソリューション	2,636	1.5	15,324	6.7	12,688	481.3
機械工具	2,631	5.9	7,833	12.7	5,202	197.7
ドキュメントソリューション	1,809	3.0	6,637	7.7	4,828	266.9
コミュニケーション	1,697	3.4	2,100	3.8	403	23.7
その他	△3,501	—	△1,246	—	2,255	—
その他の事業	△633	—	△3,473	—	△2,840	—
事業利益計	8,731	2.8	34,313	8.2	25,582	293.0
本社部門損益等	21,680	—	20,163	—	△1,517	△7.0
税引前利益	30,411	9.6	54,476	12.9	24,065	79.1

(注) 当連結会計年度より事業セグメント区分を変更しています。この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間の経営成績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

(2) 財政状態に関する説明

<連結キャッシュ・フローの状況>

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、当期首残高の3,867億27百万円に比べ56億71百万円増加し、3,923億98百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第1四半期連結累計期間の370億99百万円に比べ320億32百万円増加し、691億31百万円となりました。これは主に四半期利益の増加によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・アウトは、前第1四半期連結累計期間の374億73百万円に比べ103億42百万円減少し、271億31百万円となりました。これは主に設備投資が増加した一方で、事業取得による支出が減少したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第1四半期連結累計期間の351億35百万円に比べ2億7百万円増加し、353億42百万円となりました。前第1四半期連結累計期間に比べ、財務活動に大きな増減はありません。

【連結キャッシュ・フロー】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,099	69,131	32,032
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,473	△27,131	10,342
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,135	△35,342	△207
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,873	△987	886
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△37,382	5,671	43,053
現金及び現金同等物の期首残高	419,620	386,727	△32,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	382,238	392,398	10,160

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の通期連結業績予想は、本年4月の公表数値から変更ありません。

当第1四半期連結累計期間の業績は、通期業績予想に向けて順調な滑り出しとなりました。当第2四半期連結会計期間（2021年7月1日から2021年9月30日まで）以降は、半導体供給不足による様々な市場への影響が懸念される一方、5G関連部品や半導体製造装置用ファインセラミック部品等の当社主要製品の需要は総じて堅調に推移するものと見込んでいます。

このような環境の中、当社は、積極的な受注獲得及び設備投資による増産対応を通じ、売上拡大を図ると同時に、更なる生産性の向上への取り組みを進め、通期業績予想の達成を図ります。

これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来の見通しに関する記述等について」をご参照ください。

【通期連結業績予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	1,526,897	100.0	1,730,000	100.0	203,103	13.3
営業利益	70,644	4.6	117,000	6.8	46,356	65.6
税引前利益	117,559	7.7	160,000	9.2	42,441	36.1
親会社の所有者に帰属する当期利益	90,214	5.9	113,000	6.5	22,786	25.3
米ドル平均為替レート (円)	106	—	105	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	124	—	125	—	—	—
設備投資額	117,106	7.7	170,000	9.8	52,894	45.2
有形固定資産 減価償却費	73,811	4.8	100,000	5.8	26,189	35.5
研究開発費	75,457	4.9	90,000	5.2	14,543	19.3

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	424,669	27.8	455,000	26.3	30,331	7.1
産業・車載用部品	135,884	8.9	145,000	8.4	9,116	6.7
半導体関連部品	263,595	17.3	280,000	16.2	16,405	6.2
その他	25,190	1.6	30,000	1.7	4,810	19.1
電子部品	273,002	17.9	320,000	18.5	46,998	17.2
ソリューション	835,213	54.7	957,000	55.3	121,787	14.6
機械工具	193,066	12.6	209,000	12.1	15,934	8.3
ドキュメントソリューション	316,226	20.7	370,000	21.4	53,774	17.0
コミュニケーション	232,739	15.2	270,000	15.6	37,261	16.0
その他	93,182	6.2	108,000	6.2	14,818	15.9
その他の事業	18,169	1.2	28,000	1.6	9,831	54.1
調整及び消去	△24,156	△1.6	△30,000	△1.7	△5,844	—
売上高	1,526,897	100.0	1,730,000	100.0	203,103	13.3

【事業セグメント別利益 (△損失)】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	30,549	7.2	41,000	9.0	10,451	34.2
産業・車載用部品	4,241	3.1	12,000	8.3	7,759	183.0
半導体関連部品	28,260	10.7	29,000	10.4	740	2.6
その他	△1,952	—	0	0.0	1,952	—
電子部品	23,000	8.4	40,000	12.5	17,000	73.9
ソリューション	37,506	4.5	74,000	7.7	36,494	97.3
機械工具	15,721	8.1	22,000	10.5	6,279	39.9
ドキュメントソリューション	28,759	9.1	42,000	11.4	13,241	46.0
コミュニケーション	14,597	6.3	12,000	4.4	△2,597	△17.8
その他	△21,571	—	△2,000	—	19,571	—
その他の事業	△3,102	—	△15,000	—	△11,898	—
事業利益計	87,953	5.8	140,000	8.1	52,047	59.2
本社部門損益等	29,606	—	20,000	—	△9,606	△32.4
税引前利益	117,559	7.7	160,000	9.2	42,441	36.1

(注) 当連結会計年度より事業セグメント区分を変更しています。この変更に伴い、前連結会計年度の経営成績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2021年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間 (2021年6月30日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
資産の部					
流動資産					
現金及び現金同等物	386,727		392,398		5,671
短期投資	79,852		71,703		△8,149
営業債権及びその他の債権	339,621		320,117		△19,504
その他の金融資産	17,504		17,614		110
棚卸資産	345,354		368,543		23,189
その他の流動資産	30,706		29,622		△1,084
流動資産合計	1,199,764	34.3	1,199,997	34.0	233
非流動資産					
資本性証券及び負債性証券	1,264,453		1,280,242		15,789
持分法で会計処理されている投資	16,975		16,450		△525
その他の金融資産	43,101		42,802		△299
有形固定資産	439,109		458,356		19,247
使用権資産	38,639		38,665		26
のれん	256,532		256,878		346
無形資産	151,295		150,851		△444
繰延税金資産	36,624		37,287		663
その他の非流動資産	46,978		48,191		1,213
非流動資産合計	2,293,706	65.7	2,329,722	66.0	36,016
資産合計	3,493,470	100.0	3,529,719	100.0	36,249

	前連結会計年度 (2021年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間 (2021年6月30日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
負債及び資本の部					
負債の部					
流動負債					
借入金	40,020		39,572		△448
営業債務及びその他の債務	183,145		199,001		15,856
リース負債	15,863		15,986		123
その他の金融負債	7,669		2,806		△4,863
未払法人所得税等	15,584		16,250		666
未払費用	120,165		107,267		△12,898
引当金	6,403		6,468		65
その他の流動負債	34,004		46,018		12,014
流動負債合計	422,853	12.1	433,368	12.3	10,515
非流動負債					
借入金	57,888		57,649		△239
リース負債	34,051		33,899		△152
退職給付に係る負債	23,624		23,706		82
繰延税金負債	309,951		314,395		4,444
引当金	8,432		8,391		△41
その他の非流動負債	20,561		16,562		△3,999
非流動負債合計	454,507	13.0	454,602	12.9	95
負債合計	877,360	25.1	887,970	25.2	10,610
資本の部					
資本金	115,703		115,703		—
資本剰余金	122,745		122,737		△8
利益剰余金	1,750,259		1,762,027		11,768
その他の資本の構成要素	671,951		685,878		13,927
自己株式	△69,243		△69,246		△3
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,591,415	74.2	2,617,099	74.1	25,684
非支配持分	24,695	0.7	24,650	0.7	△45
資本合計	2,616,110	74.9	2,641,749	74.8	25,639
負債及び資本合計	3,493,470	100.0	3,529,719	100.0	36,249

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)		増 減	
	金 額	比 率	金 額	比 率	増減金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	317,094	100.0	420,712	100.0	103,618	32.7
売上原価	233,492	73.6	301,502	71.7	68,010	29.1
売上総利益	83,602	26.4	119,210	28.3	35,608	42.6
販売費及び一般管理費	76,028	24.0	86,834	20.6	10,806	14.2
営業利益	7,574	2.4	32,376	7.7	24,802	327.5
金融収益	22,193	7.0	22,058	5.2	△135	△0.6
金融費用	379	0.1	663	0.2	284	74.9
為替換算差損益	109	0.0	264	0.1	155	142.2
持分法による投資損益	349	0.1	4	0.0	△345	△98.9
その他—純額	565	0.2	437	0.1	△128	△22.7
税引前利益	30,411	9.6	54,476	12.9	24,065	79.1
法人所得税費用	7,551	2.4	13,031	3.0	5,480	72.6
四半期利益	22,860	7.2	41,445	9.9	18,585	81.3

四半期利益の帰属：						
親会社の所有者	22,380	7.1	40,760	9.7	18,380	82.1
非支配持分	480	0.1	685	0.2	205	42.7
四半期利益	22,860	7.2	41,445	9.9	18,585	81.3

1株当たり情報				
親会社の所有者に帰属する 四半期利益：				
— 基本的及び希薄化後 (円)	61.75		112.46	

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)	増減金額
	金額	金額	
四半期利益	百万円 22,860	百万円 41,445	百万円 18,585
その他の包括利益—税効果控除後			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	14,792	10,977	△3,815
確定給付制度の再測定	—	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	14,792	10,977	△3,815
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	141	23	△118
在外営業活動体の換算差額	△1,685	3,035	4,720
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△1	△63	△62
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,545	2,995	4,540
その他の包括利益計	13,247	13,972	725
四半期包括利益	36,107	55,417	19,310

四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者	35,574	54,690	19,116
非支配持分	533	727	194
四半期包括利益	36,107	55,417	19,310

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2020年4月1日残高	115,703	123,539	1,686,672	575,495	△69,275	2,432,134	22,108	2,454,242
四半期利益			22,380			22,380	480	22,860
その他の包括利益				13,194		13,194	53	13,247
四半期包括利益計	—	—	22,380	13,194	—	35,574	533	36,107
配当金			△28,995			△28,995	△396	△29,391
自己株式の取得					△1	△1		△1
自己株式の処分		0			0	0		0
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替						—		—
その他		△7				△7	497	490
2020年6月30日残高	115,703	123,532	1,680,057	588,689	△69,276	2,438,705	22,742	2,461,447

当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2021年4月1日残高	115,703	122,745	1,750,259	671,951	△69,243	2,591,415	24,695	2,616,110
四半期利益			40,760			40,760	685	41,445
その他の包括利益				13,930		13,930	42	13,972
四半期包括利益計	—	—	40,760	13,930	—	54,690	727	55,417
配当金			△28,995			△28,995	△772	△29,767
自己株式の取得					△3	△3		△3
自己株式の処分						—		—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			3	△3		—		—
その他		△8				△8		△8
2021年6月30日残高	115,703	122,737	1,762,027	685,878	△69,246	2,617,099	24,650	2,641,749

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。